

平成14年度概算要求のポイント

～ 目次 ～

	ページ
1) 安全・安心な地域づくり(災害対策の推進)	
通船川・鳥屋野瀧激甚災害対策特別緊急事業の完成	... 1
信濃川水系通船川・鳥屋野瀧：新潟県新潟市	
魚野川の狭窄部解消・天王町地区改修事業の完成	... 2
信濃川水系魚野川：新潟県大和町	
新井郷川(阿賀野川水系)における再度災害防止対策の完成	... 3
福島瀧放水路：新潟県豊栄市	
大型浚渫兼油回収船「白山」の完成	... 4
新潟港：新潟県新潟市	
新工法による海岸侵食対策・透過型有脚式突堤の完成	... 5
下新川海岸：富山県黒部市	
越中おわらの里を水害・雪害から守る久婦須川総合開発事業の完成	... 6
神通川水系久婦須川：富山県婦負郡八尾町	
笹川地区特定利用斜面保全事業の完成	... 7
石川県鳳至郡柳田村	
先端技術を駆使した無人化施工(柳谷上流砂防堰堤群)	... 8
手取川砂防：石川県石川郡白峰村	
横川ダム	... 9
荒川水系：山形県西置賜郡小国町	
最先端の大暗渠砂防堰堤(地獄平砂防堰堤)	... 10
神通川水系砂防：岐阜県古城郡上宝村	
2) 広域的連携交流・活力ある地域づくり(外との交流・内なる連携の推進)	
万代橋下流橋 柳都大橋の完成	... 11
一般国道7号：新潟県新潟市	
日本海沿岸東北自動車道・中条IC(仮称)へのアクセス道路の整備推進(部分供用)	
主要地方道 中条紫雲寺線：新潟県北蒲原郡中条町船戸～同郡同町中倉	... 12
新潟みなとトンネルの部分完成	... 13
新潟港：新潟県新潟市	
魚津滑川バイパスの整備推進(部分供用)	... 14
一般国道8号：富山県滑川市	

能越自動車道・氷見IC(仮称)へのアクセス 鞍川バイパスの整備推進	... 1 5
一般国道415号：富山県氷見市	
臨港道路(東西線)の整備推進	... 1 6
伏木富山港：富山県新湊市	
臨港道路(外港1号)の整備推進	... 1 7
伏木富山港：富山県高岡市	
金沢外環状道路 金沢東部環状道路の整備推進(部分供用)	... 1 8
一般国道8号：石川県金沢市	
能登半島周回道路の未改良区間解消 大谷道路の整備推進	... 1 9
一般国道249号：石川県珠洲市	
航路泊地(-10m)の拡幅整備推進	... 2 0
金沢港：石川県金沢市	
旅客船ターミナルの整備推進	... 2 1
七尾港：石川県七尾市	
岸壁(-14m)2号の整備推進	... 2 2
敦賀港：福井県敦賀市	
臨港道路3号線の整備推進	... 2 3
敦賀港：福井県敦賀市	

3) 美しさと文化の香りがする地域づくり(暮らしやすい住環境整備の推進)

万代島再開発事業の推進(部分供用)	... 2 4
新潟港：新潟県新潟市	
新潟第二地方合同庁舎の工事着手	... 2 5
新潟県新潟市	
「花と緑の館」休憩棟の整備促進	... 2 6
国営越後丘陵公園	
地域の個性ある活性化の支援	
新潟県 柏崎市	... 2 7
石川県 輪島市	... 2 8
公共下水道・特定環境公共下水道事業	... 2 9
富山県下新川郡入善町	
小松地方合同庁舎の完成	... 3 0
石川県小松市	
湯川放水路の水環境整備事業の推進	... 3 1
阿賀野川水系湯川放水路：福島県会津若松市	
杵瀨地区の豊かな河川環境の再生	... 3 2
信濃川水系千曲川：長野県長野市	
少子・高齢化に対応した良質な住宅の整備の推進	... 3 3
全県	

てんのうちょう
天王町地区改修事業の完成
～ 狭窄部^{きょうさくぶ}を解消し魚野川の治水安全度向上～
信濃川水系魚野川（新潟県大和町）

1．事業の概要

1) 目的

信濃川水系信濃川右支川魚野川の天王町地区は、魚野川三大狭窄部の一つであり、現況堤防高はHWL程度の弱小堤で流下能力も小さいことから、狭窄部の河道拡幅のため引提による改修を進めており、引提に伴い、新潟県との合併事業により「多聞橋架替」も実施しています。

2) 全体計画

築堤、高水護岸、低水護岸、掘削、橋梁架替 等

2．事業の経緯

昭和62年度に用地補償に着手し鋭意築堤等を進め、平成8年度より新潟県との合併事業による多聞橋架替事業に着手し、平成13年度に新多聞橋（仮称）の供用開始を予定しています。

3．平成14年度要求の内容

平成14年度は多聞橋の旧橋撤去を行い、締切部の築堤等を実施し、天王町地区改修を完成を図ります。



（平成9年11月）



（平成13年8月）

- 堤防を約50m引提し、多聞橋の架替えを行いました。 -

にいごうがわ
新井郷川(阿賀野川水系)における再度災害防止対策
～ 甚大な被害をもたらした平成10年8月水害対策の完成～
ふくしまがたほうずいろ
福島潟放水路 (新潟県豊栄市)

1. 事業の目的

1) 目的

新井郷川流域(豊栄市他)では、平成10年8月4日に梅雨前線によって豊栄観測所で日雨量262mm(時間最大80mm)という雷を伴う激しい降雨による出水により、床上380戸、床下1,845戸に及ぶ甚大な浸水被害が発生しました。

そこで再度災害の発生を防止するため、福島潟放水路の建設を実施しています。

2) 全体計画

放水路の新設L=6,300m 潮止堰、潟口堰の新設
新発田川水門の新設 JR、道路橋梁新設

2. 事業の経緯

平成10年8月出水を契機に激特事業、復緊事業による緊急整備に着手し、以降平成14年度の通水に向けて整備を推進しています。

3. 平成14年度要求の概要

主要構造物である潮止堰、潟口堰を完成させるとともに、築堤掘削を行い事業の完成を図ります。



- 福島潟放水路完成予想パース -

大型浚渫兼油回収船「白山」の完成

新潟港：新潟県新潟市

1. 事業の目的

現在稼働中の新潟港湾空港工事事務所所属、大型浚渫船「白山丸」の代替船として、常時は浚渫業務に従事し、大規模油流出事故の際には油回収作業に従事する大型浚渫兼油回収船を新規に建造します。それにより、現在稼働中の名古屋港配備「清龍丸」、北九州港配備「海翔丸」と併せ3隻体制を確立し、危機管理体制の強化を図ります。

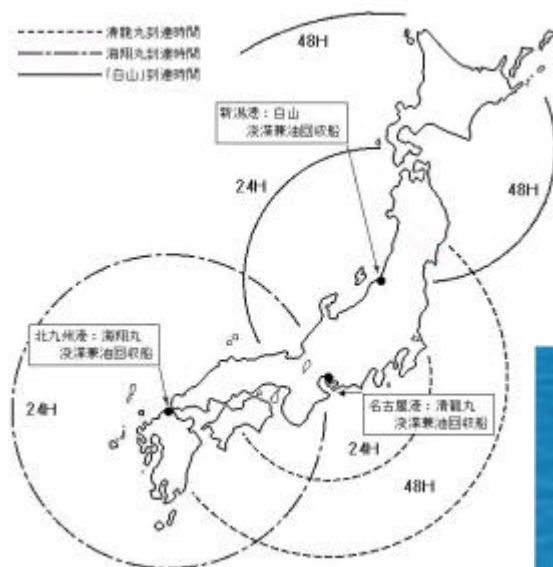
2. 事業の経緯

平成9年1月のロシア船籍タンカー「ナホトカ号」の海難に端を発した重油流出事故による日本海沿岸域への被害は大きく、とりわけ北陸地域沿岸への漂着油回収作業には地域住民をはじめ全国から大勢のボランティアの方々が大変な苦勞をされました。

この事故を契機に油流出事故に対する危機管理体制の重要性の認識が高まり、平成11年度に補正予算で建造が認められ、平成12年秋に建造工事に着手、平成14年の完成を予定しています。

3. 平成14年度要求の概要

主に船内の艀装工事、船内機器の諸試験ほか総合試運転を実施し、平成14年8月末の完成配備を目指します。



図に示す円弧は、海上静穏時に各船最大速力での到達範囲を示します。



流出油の回収作業を行う大型浚渫兼油回収船「白山」のイメージパース

とうかがたゆうきやくしきとってい
透過型有脚式突堤の完成
～新工法による海岸侵食対策～
しもにかわ
下新川海岸（富山県黒部市）

1．事業の概要

1) 目的

下新川海岸^{いくじ}生地地先は海底勾配が1 / 3程度と極端に急勾配であり、富山湾特有の「寄り回り波」をはじめとする高波浪のエネルギーは減衰することなく海岸に押し寄せ、侵食の大きな原因となっています。また、侵食は海岸線のみでなく水深約15～20m地点においても進行していることが明らかとなっています。

生地地先周辺の背後地は家屋連担地域であり、侵食や越波に対する安全性を確保することが急務となっていることから、波浪を制御し、前浜を確保するため透過型有脚式突堤を整備します。

透過型有脚式突堤：供給土砂（沿岸漂砂^{えんがんひょうさ}）を遮断することなく波浪を制御し、急勾配海岸でも設置が可能なように考えられた新工法。

2) 全体計画

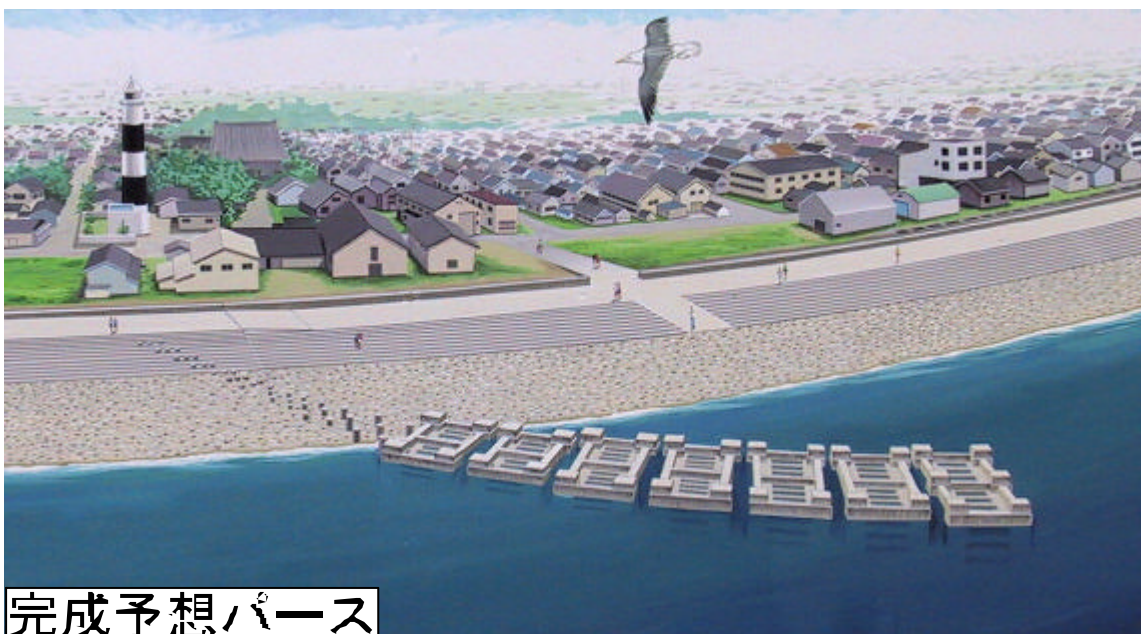
透過型有脚式突堤（L=50m）

2．事業の経緯

平成3年度から平成10年度までに行われた対策工法検討委員会の結果を踏まえ、平成12年度より透過型有脚式突堤整備事業に着手しています。

3．平成14年度要求の内容

平成14年度は透過型有脚式突堤の据付を行い、1基目が完成します。



越中おわらの里を水害・雪害から守る ～久婦須川総合開発事業（久婦須川ダム）の完成～ 神通川水系久婦須川：富山県婦負郡八尾町

1. 事業の目的

久婦須川ダムは、神通川水系井田川支川久婦須川で建設を進めている多目的ダムで、久婦須川総合開発事業の一環をなすものです。

ダムは、高さ 95.0 m、総貯水容量 10,000,000 m³ で、洪水調節、流水の正常な機能の維持、消流雪用水の確保、発電を目的としています。

2. 事業の経緯

久婦須川ダムは、昭和 51 年に実施計画調査に着手し、昭和 63 年から建設に着手しました。

ダム本体建設工事は、平成 5 年から着手し平成 9 年 10 月より堤体コンクリートの打設を行い、本年 11 月より試験湛水を開始する予定です。

3. 平成 14 年度要求の概要

平成 14 年度は試験湛水を完了させるとともに、付替林道及び周辺整備等の工事を完成させ、久婦須川ダムの完成を図ります。



ささがわちくとくていりようしゃめんほぜんじぎょう
笹川地区特定利用斜面保全事業の完成
～住民参加の斜面整備が完成～
いしかわけんふげししくやなぎだむら
石川県鳳至郡柳田村

1. 事業の目的

当事業は、崩壊の危険な地山を除去し、がけ崩れ災害を防止するとともに、平地を創出することにより、統合小学校の建設及び災害時の避難場所の創出をあわせて行うものです。

2. 事業の経緯

当地区は、平成11年度より急傾斜地崩壊対策事業（特定利用斜面保全事業）に着手し、柳田村「わがまちの斜面整備構想」笹川地区懇談会で地元意見を反映する形で不安定土砂の除去等の諸工事を進めてきたものです。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は、斜面下部の擁壁工を完成させ、笹川地区の急傾斜地崩壊対策事業の概成を図ります。

また、平成14年9月には統合小学校を開校する予定となっています。



先端技術を駆使した無人化施工

～ 柳谷上流砂防堰堤群の整備促進～

手取川砂防：石川県石川郡白峰村字白峰^{しらみねむら}

1. 事業の目的

柳谷は手取川の最上流部に位置し、そこに設置されている柳谷第3号、6号等の堰堤群は白山砂防の足元をおさえる基幹的施設です。

平成8年、10年の相次ぐ出水により、左岸側斜面の崩壊と柳谷第3号堰堤直下流の河床低下が進行し、堰堤倒壊の危険性が生じたため、災害復旧費で応急手当をしました。しかし、このままの状態では再度災害の恐れがあるため、根本的な対策として堰堤下流の河床を階段状に水叩き形式の落差工で固めることにより、堰堤群の安定を図ると共に、上流側の河床堆積土砂の安定化を図るものです。

工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、土石流、落石の危険性が大きく、万一の非常時における避難時間の確保が非常に困難な現場であるため、河床内での作業は先端技術を駆使した無人化による工法を採用し、工事中の安全確保を図ります。

2. 事業の経緯

平成8年災害で柳谷第3号砂防堰堤の副堰堤及び第6号堰堤の左岸側流出。

平成8年度及び10年度に柳谷3号～6号堰堤間を災害復旧

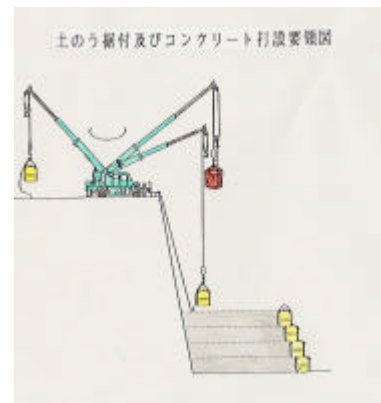
平成11年度より水叩き形式の落差工（全体計画8段）による抜本的対策に着手。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は引き続き落差工を下流へ延伸し、下流側河床の安定化を図ります。



遠隔操作による掘削状況



よこかわ 横川ダム

やまがたけんにしおきたまくんおくにまち
山形県西置賜郡小国町

1 事業の概要

1) 目的

洪水調節

(ダム地点の基本高水流量 880m³/s のうち、570m³/s の洪水調節を行う。)

河川環境の保全のための流量確保

(ダム地点下流横川及び荒川沿川の既得取水の安定化等のための流量確保。)

工業用水の供給

(小国町に対し、最大 7,000m³/日の工業用水を供給する。)

発電

(横川ダムの建設に伴い、新設される横川発電所において、最大出力 6,300kw の発電を行う。)

2) ダム諸元

ダム形式：重力式コンクリートダム

ダム高：72.5 m

堤体積：約 27 万 m³

総貯水容量：2,460 万 m³

2 事業の経緯

昭和 62 年度 実施計画調査着手

平成 3 年 12 月

補償基準妥結

平成 2 年度 建設事業着手

平成 13 年度

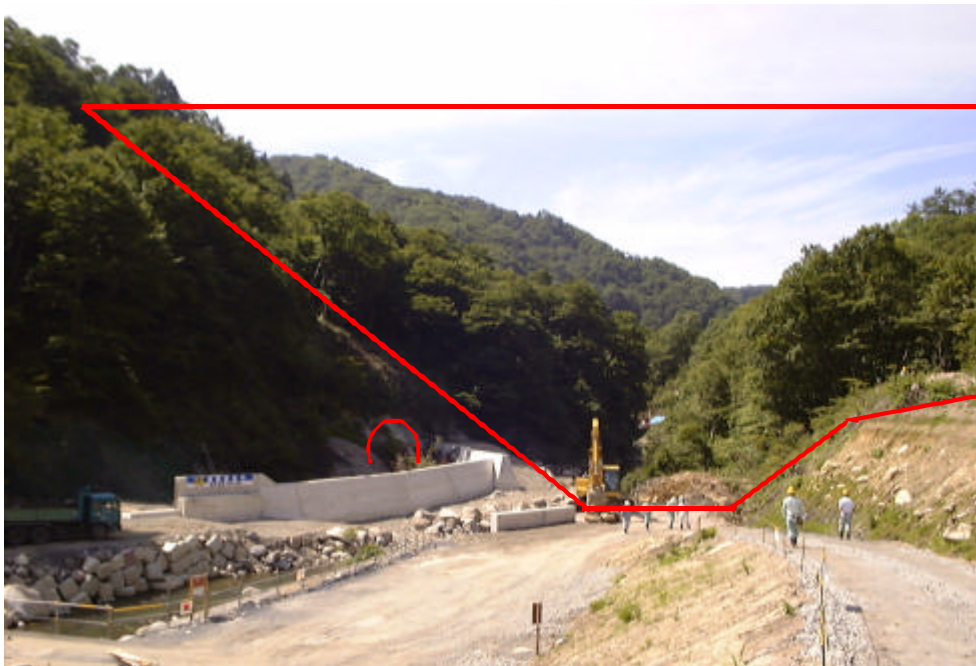
付替川西小国線供用

平成 3 年 3 月 基本計画告示

3 平成 14 年度要求の概要

本体着手に向けて工事用道路及び転流工等を推進します。

また、町道付替工事及び主要地方道玉川沼沢線付替工事を推進します。



転流工工事写真(吐口、H13.8 撮影)

最先端の大暗渠砂防堰堤

～ 地獄平砂防堰堤の整備～

神通川砂防：岐阜県吉城郡上宝村神坂

1. 事業の目的

1) 目的

神通川水系蒲田川は、槍ヶ岳など3,000m級の山々が連なる北アルプスに源を発する河川です。堰堤位置より上流の各支渓は荒廃が著しく、大出水時には多量の土砂流出により下流の蒲田温泉や栃尾温泉などに大きな被害を及ぼすおそれがあることから砂防堰堤を整備し、被害を軽減するものです。

当堰堤の機能の特徴として平常時は土砂を下流に流下させ河床低下を防ぎ、洪水時には土砂を捕捉・調節する大暗渠を有する砂防堰堤としており、生態系の保全やコスト縮減にも反映されています。

2) 全体計画

事業計画：砂防堰堤1基（大暗渠砂防堰堤：高さ14.5m、長さ166.8m）
護岸工1式

2. 事業の経緯

平成9,10年度水理模型実験を実施。

平成10年度堰堤本体着手

平成14年度堰堤本体完成予定

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は大暗渠砂防堰堤を整備し完成させます。



一般国道7号 ^{ばんだいばしかりゅうきょう} 万代橋下流橋 (柳都大橋^{りゅうとおおはし}の完成)

1．事業の目的

万代橋下流橋は、一般国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通渋滞の解消及び広域交通と都心地区の連携強化を目的とした、新潟県新潟市東堀前通十番町から同市万代島に至る、延長約1.3kmの道路です。

2．事業の経緯

平成5年度に事業に着手し、平成7年度に用地買収、平成10年度に工事に着手しています。

また、本事業区間は、平成6年12月に計画路線に指定した地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を構成する区間であり、平成7年4月に整備区間に指定し、整備を進めているところです。

3．平成14年度要求の概要

平成14年度は、柳都大橋を含む新潟市礎町から同市万代島間(L=0.8km)について、「サッカーワールドカップ」開催前までの完成供用を目指し工事を推進します。



柳都大橋完成イメージ

主要地方道中条紫雲寺線の供用

新潟県北蒲原郡中条町船戸～同郡同町中倉

1. 事業の目的

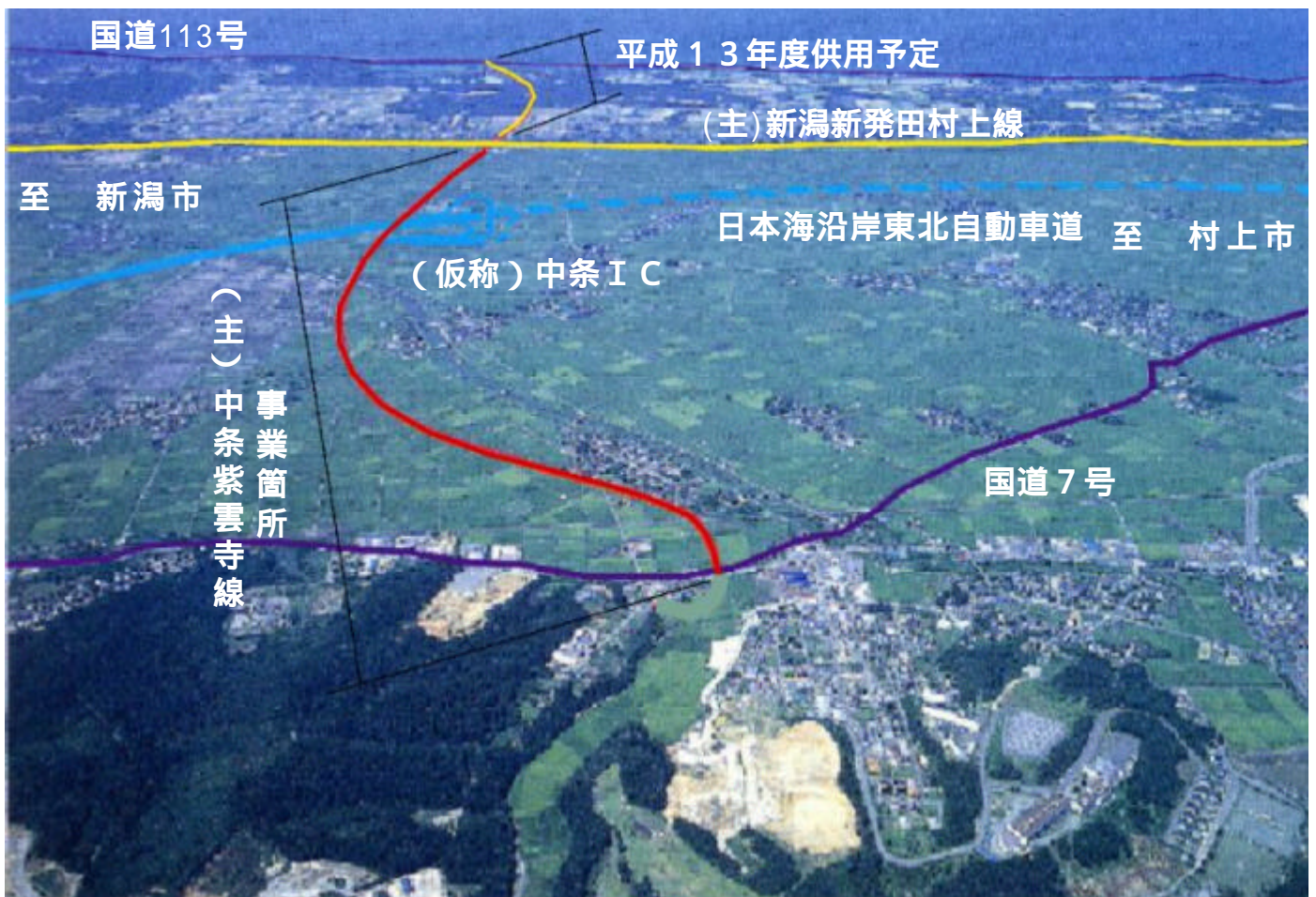
主要地方道中条紫雲寺線は、平成14年度に供用予定の日本海沿岸東北自動車道（新潟～中条）の開通に合わせ整備を進めている路線であり、日本海沿岸東北自動車道（仮称）中条ICと国道7号ならびに国道113号と連絡するものです。高規格幹線道路と連携して広域ネットワークを形成し、工業振興や教育・文化の向上を支援するものとして、国道7号から主要地方道新潟新発田村上線間の延長4.1kmの整備を進めます。

2. 事業の経緯

平成9年度から補助事業として事業着手し、平成13年度は物件補償及び工事の促進を図っています。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度供用を目指し、用地国債の償還及び、舗装工を行います。



新潟みなとトンネルの部分完成

新潟港 :新潟県新潟市

1. 事業の目的

港湾から発生する貨物運搬車両やフェリーを利用する旅客の交通円滑化を図り、新潟市内の交通渋滞を緩和して物流・人流の効率化を図るとともに、新潟西港・空港・東港の物流機能の連携強化を図ります。

2. 事業の経緯

昭和62年度に事業に着手し、全体計画延長の約3.3kmのうち、トンネル部分の約2kmについては、サッカーワールドカップ開催前の平成14年5月末までに部分完成し供用を図ります。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年5月末の部分供用までにトンネル内の安全・保安設備関係の設備と試運転等を完了します。また、山の下地区の道路延伸部等の整備を推進します。



一般国道 8 号 魚津滑川バイパス

1. 事業の目的

魚津滑川バイパスは、一般国道 8 号の魚津市から滑川市間の交通混雑解消を目的とした、富山県魚津市住吉から滑川市稲泉に至る、延長約 7.4 km の道路です。

2. 事業の経緯

平成元年度より事業に着手し、平成 6 年度に起点部の魚津市中島地区の延長約 0.5km の暫定 2 車線供用を行っています。

3. 平成 14 年度要求の概要

平成 14 年度は、滑川市大掛～同市稲泉間 (L = 3.4 km) の暫定 2 車線供用を目指し工事を推進します。



魚津滑川バイパス整備状況
(終点から起点方向を望む)

能越自動車道・氷見 I C (仮称)へのアクセス 鞍川バイパスの整備推進

一般国道415号：富山県氷見市

1. 事業の目的

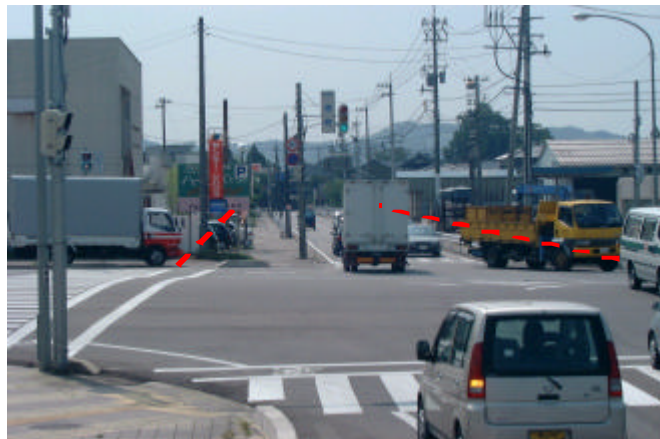
鞍川バイパスは、現在整備を進めている能越自動車道(氷見高岡道路)の氷見 I C (仮称)への氷見市街地からのアクセス道路であり、鞍川地内の幅員狭小・線形不良箇所をバイパスすることで円滑な交通を確保するとともに、鞍川地内の交通安全に寄与することを目的とした延長2.0 kmの道路です。

2. 事業の経緯

平成12年度に事業着手し、設計協議や用地買収を推進しています。

3. 平成14年度要求の概要

引き続き、用地買収を推進します。



氷見市街地(起点)側より終点方向を望む



氷見 I C (仮称)(終点)側より起点側を望む

臨港道路(東西線)の整備推進

～新湊大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県新湊市

1. 事業の目的

伏木富山港新湊地区において分断されている港口部を結び、港湾貨物等の臨港交通の円滑な処理を図ります。

2. 事業の経緯

平成9年度から実施設計調査費が採択され、これまで現地交通量調査、交通需要予測、地盤調査、土質調査、予備設計等を実施しています。

平成13年7月25日の北陸地方整備局事業評価監視委員会において「事業継続」との判断が示されましたが、「伏木富山港で増加が見込まれる港湾発生車輛の円滑な流通を図るため、臨港道路の早期整備が必要である。なお、現地着工にあたっては、建設コストの縮減を図るとともに港湾計画の変更等、必要な手続きを完了すること。」との付帯条件が付されています。

3. 平成14年度要求の概要

設計条件を把握するための土質調査、橋梁部の詳細設計等を行い、早期の現地着工を目指します。



伏木富山港(新湊地区)新湊大橋(仮称)イメージパース

臨港道路(外港1号)の整備推進

伏木富山港：富山県高岡市

1. 事業の概要

外港展開を進める伏木富山港(伏木地区)に於いて、港湾貨物や人の円滑な流動のため、臨港道路(L=4,000m、暫定2車線)の整備を行います。

2. 事業の経緯

平成4年度に事業着手し、伏木外港の整備に合わせ 期工事として橋梁を含む延長1,500m(暫定2車線)の早期供用を目指し、整備を進めています。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は、引き続き整備促進を図ります。



新伏木港大橋(仮称) 完成イメージパース

一般国道 8 号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路

1．事業の目的

金沢東部環状道路は、一般国道 8 号の金沢市内における交通混雑の解消を図ることを目的とした、石川県金沢市今町いままちから同市鈴見台すずみだいに至る、延長約 9.4 km の道路です。

2．事業の経緯

昭和 62 年度より事業に着手し、昭和 63 年度に用地買収、平成 3 年度に工事に着手しています。また、本道路は、平成 7 年 4 月に地域高規格道路「金沢外環状道路」かなざわそとの一部として整備区間に指定し、整備を推進しているところです。

平成 13 年度は、今町 JCT ~ 月浦 IC 間及び御所 IC ~ 鈴見台の工事を推進しており、今町 JCT ~ 梅田 IC 間 (L = 1.3 km) については完成供用する予定です。

3．平成 14 年度要求の概要

平成 14 年度は、御所 IC ~ 鈴見間 (L = 2.4 km) の暫定 2 車線供用を目指し工事を推進します。



金沢東部環状道路
(鈴見地区から御所 IC 方向を望む)

能登半島周回道路の未改良区間解消

大谷道路の整備推進

一般国道249号：石川県珠洲市

1. 事業の目的

大谷道路は、能登半島を周回し半島部の振興を支援する重要な幹線道路のなかで未改良・急勾配区間となっている珠洲市の^{おおたに}大谷峠に位置しており、これらを解消し安全で円滑な交通の確保を目的とした延長7.8kmの道路です。

2. 事業の経緯

昭和62年度に事業着手し、^{おおたに}大谷峠付近の延長3.0kmについては、平成10年度に供用しています。

平成10年度には、前後区間の延長4.8kmを新たに延伸して事業着手し、現在、^{すず}珠洲市若山地内において、用地買収、改良工事を推進しており、平成13年度には現道拡幅部分の約400mの供用を図るとともに、若山大橋の工事に着手します。

3. 平成14年度要求の概要

引き続き、若山大橋の工事を中心に、改良工事を推進します。



整備を推進する若山地区

航路泊地 (-10m) の拡幅整備推進

金沢港：石川県金沢市

1．事業の目的

近年、金沢港における船舶の大型化は急速に進んでおり、現状の航路幅が狭いため、特に冬季間の大型船の操船が難しい状況となっています。そのため、航路を拡幅整備し、大型船舶の航行安全の確保を図ります。

2．事業の経緯

平成11年度より金沢港の大浜航路(-10m)の幅を200mから280mへの拡幅が事業化され、平成16年度の完成を目指します。

3．平成14年度要求の概要

航路拡幅部をポンプ船により浚渫し、金沢港で整備を進めている廃棄物埋立護岸に捨土します。



旅客船ターミナルの整備推進

七尾港：石川県七尾市

1．事業の概要

大規模地震発生時における物流機能の確保や住民の避難、緊急物資輸送に対応するための既存施設の耐震化を行い旅客船ターミナル(水深 7.5m)として、また、観光やレクリエーションの拠点として整備を行います。

2．事業の経緯

平成7年度に事業に着手し、整備しています。

3．平成14年度要求の概要

平成14年度は、引き続き整備促進を図ります。



七尾港旅客船ターミナルイメージパース

岸壁(-14m)2号の整備推進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の目的

敦賀港への入港船舶の大型化と、増大する港湾貨物に対応するため、鞠山南地区に大型岸壁を整備して港湾物流コストの削減を図ります。

2. 事業の経緯

平成 8 年度より地盤改良工 (S.C.P) に着手し、平成 18 年度の岸壁完成を目指します。

3. 平成 14 年度要求の概要

基礎工及び堤体工 (ケーソン製作) 等を行い、引き続き事業を推進します。



敦賀港(鞠山南地区)多目的国際ターミナルイメージパース

臨港道路 3 号線の整備推進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の概要

「新港地区」と「本港地区」とを結ぶ臨港道路（L=810m、2車線）を整備し、円滑な港内物流と港湾利用者の利便性を図ります。

2. 事業の経緯

平成元年度に事業に着手し、暫定2車線の供用を目指し、整備しています。

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は、引き続き整備促進を図ります。



万代島再開発事業の推進

新潟港：新潟県新潟市

1．事業の目的

ウォーターフロントの特性を活かした多様で活発な人・モノ・情報の幅広い国際交流機能としての機能充実を図るとともに、市街地に近接する特性を活かし、憩いと賑わいの空間形成機能の役割を果たすため整備を行います。

2．事業の経緯

昭和62～63年度に新潟港ポータルネッサンス21調査が実施され、平成4年10月新潟県が万代島に国際交流拠点の整備方針を決定しました。

平成5年12月から港湾利用高度化促進事業を導入し、既存倉庫のクリアランス事業に着手。平成12年10月には、新潟県および民間事業者による建築工事が同時着工し、立体駐車場は平成13年4月にオープンしています。なお、コンベンションセンター・ホテル等の施設は、平成15年春オープンを目標としています。

3．平成14年度要求の概要

万代島の再開発事業に関連する港湾整備事業の臨港道路・港湾緑地等について、引き続き整備促進を図ります。



万代島地区の整備イメージパース

新潟第二地方合同庁舎

- まちづくりに寄与する官庁施設整備 -

1. 事業の目的

新潟市内にある国の機関の多くが昭和39年の新潟地震の直後に建設されたため、現在では建設後30年以上経過し、老朽化がそれぞれの施設で同時に進行しています。また、行政需要の変化、増大によって狭隘化が進んでおり、北陸の中核都市の一つである新潟市内各官署の行政サービスの低下は、より広域への影響があります。

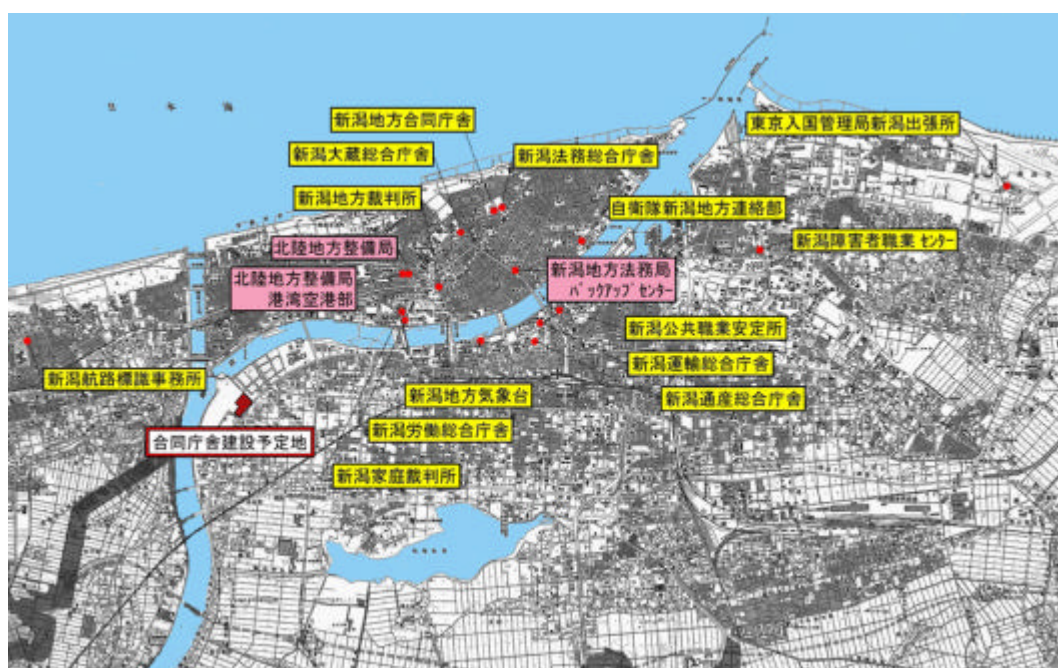
この問題を解決し、さらに、集約化による各官署間の相互連携強化、行政サービスの利便性の向上、災害時の連携による災害対策の迅速化、さらには、近接する県庁・業務施設・商業施設と一体となった複合的な都市拠点を形成することにより、まちづくりに寄与する官庁施設整備を目指し、新潟第二地方合同庁舎の新営を実施します。

2. 事業の経緯

- 昭和61年 「新潟市一団地官公庁施設計画」立案
- 平成3年 合同庁舎への入居依頼
- 平成6年 新潟第二地方合同地盤調査
- 平成8年 用地取得開始
- 平成11年 用地取得完了
- 平成13年 全体計画・A棟設計

3. 平成14年度要求の概要

新潟第二地方合同庁舎は5棟の庁舎からなっており、平成14年度は、このうちA棟について工事に着手する予定です。



「花と緑の館」^{やかた}休憩棟の整備促進

国営越後丘陵公園^{えちごきゅうりょう}

1 国営越後丘陵公園の概要

(1) 全体計画

国営越後丘陵公園は、北陸の広域レクリエーション需要に対応するために設置された、本州日本海側で初めての国営公園です。

恵まれた自然環境や交通条件のもと、雪国の特性を活かし、「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境の保全に配慮しつつ整備・管理を行っています。

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

(2) 事業・開園の経緯

平成元年度に事業着手、平成10年7月に29haを、平成13年8月までに72.3haを開園しました。累計入園者は約76万人です。

平成13年度には、「花と緑の館」の休憩棟の整備に着手しました。

2 平成14年度要求の内容

引き続き「花と緑の館」休憩棟と外構の整備推進を行い、47.0haを追加開園します。

「花と緑の館」は、入園者の休憩・サービスの拠点としてだけでなく、天候に左右されず四季を通じて花と緑を体験・学習できる空間としての利用効果が期待されます。

また、春には、第13回全国「みどりの愛護」のつどいが開催されます。



(左) 健康ゾーン 計画図

開園区域
花と緑の館

(下) 花と緑の館 完成予想図



地域の個性ある活性化の支援 まちづくり総合支援事業

かしわざき
柏崎中央地区

1 事業の目的

柏崎中央地区は、柏崎市の「中心商業業務核」であり、快適で魅力あるまちづくりを進めるため、市民活動の核となる地域交流施設の整備、バリアフリーに配慮した歩道整備、交通需要に対応した街路事業等の実施により、安全で快適な暮らしやすい、うるおいのある快適な居住地区の創造を進めています。

2 事業の経緯

平成12年度に事業着手し、整備しています。



市民交流機能を有する核施設



やすらぎと魅力あるまちづくり 中心市街地ににぎわいを



地域交流にかかせない街路の整備

地域の個性ある活性化の支援 まちづくり総合支援事業 輪島駅前地区

1 事業の目的

輪島市ではのと鉄道の廃止を受け、輪島駅前広場の活用や鉄道の跡地利用を含め、中心輪島駅周辺のまちづくりが緊急な課題となっています。これらの課題に対応するため、まちづくり総合支援事業により輪島駅周辺の新たな魅力を創出します。

2 事業の経緯

平成13年度に事業着手し、地域交流センター「ふらっと訪夢^{ほむ}」と併せて整備を進める交通広場の工事を推進するとともに、本町1号線（朝市通り）の電線類地中化等を進めています。



地域交流センター「ふらっと訪夢」完成予想図



市道本町1号線（朝市通り）現況写真

下水道管理用光ファイバーケーブルの整備

富山県下新川郡入善町

(公共下水道・特定環境公共下水道)

1. 事業の概要

1) 目的

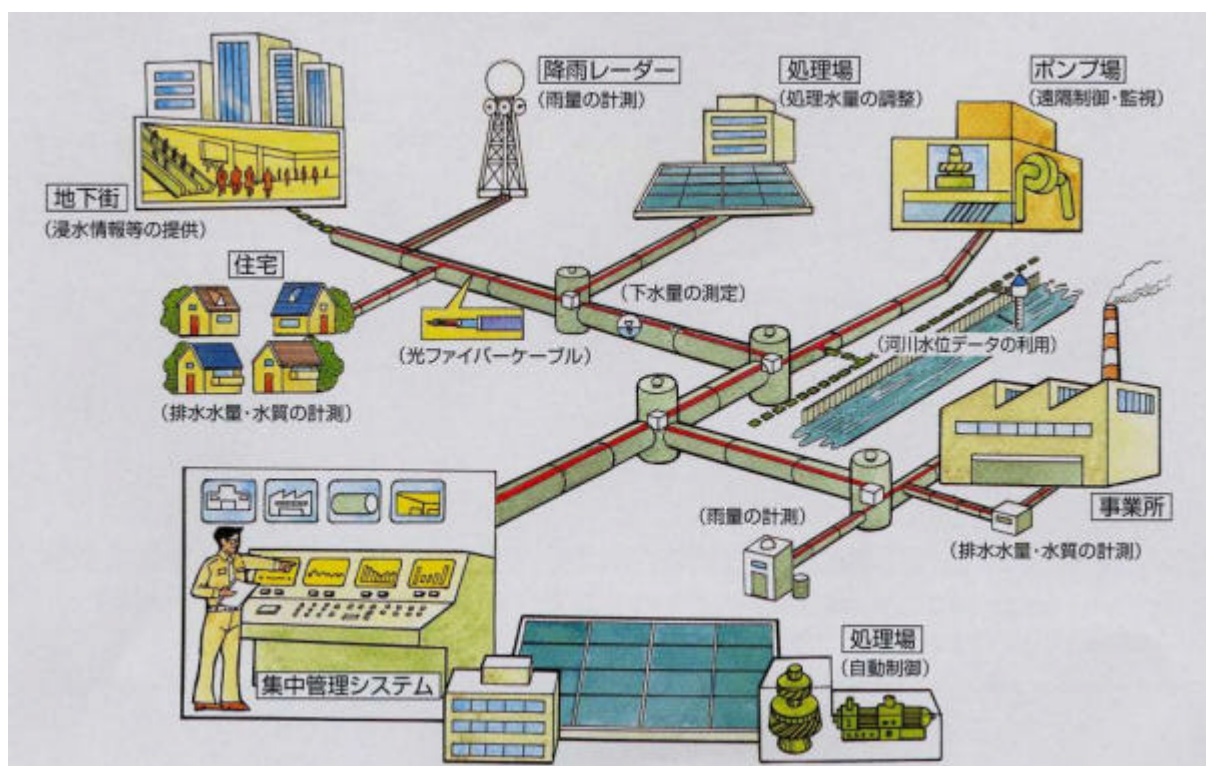
富山県入善町では、下水道管渠の敷設に合わせ、公共施設における排水水量の自動検針や、ポンプ場、マンホールポンプの運転状況監視等を目的に、下水道管渠に一般利用を兼ねた光ファイバーケーブルを敷設し、下水道管理の高度化・効率化を進めています。

2) 全体計画

平成12年度より平成18年度下水道管理用光ファイバーの敷設

2. 事業の経緯

平成12年度より下水道管渠の敷設に合わせ光ファイバーケーブルの敷設を進めています。



下水道光ファイバー整備計画のイメージ図

小松地方合同庁舎

- 地域活性化 / グリーン庁舎の取り組み -

1. 事業の目的

小松市内に散在する金沢法務支局小松支局、小松税務署、北陸農政局小松統計情報出張所、小松労働基準監督署、小松公共職業安定所の老朽、狭隘を解消し、又、多様化する行政需要に対応するため、集約・合同化を図るものです。

建設地は小松駅東土地区画整理事業地内で、中心市街地の活性化に資するとともに、小松市のまちづくり計画に寄与した地域の交流拠点として位置づけられています。

2. 事業の経緯

平成12年 基本計画・実施設計

平成13年 工事着手

平成14年 庁舎完成

3. 平成14年度要求の概要

平成14年度は、平成13年度に工事着手したものが秋頃に完成する予定です。

本庁舎は地下に設備室、1階には車庫の他に広場と一体化した情報交流プラザを設け2階は緑の丘と連続するフロアとし3階から7階には事務室等を配しています。

地域活性化のためのにぎわいのシンボリック存在として、市公園との回遊性を重視するとともに、自然の風を取り込むなどの自然力を活かしたグリーン(環境配慮型)庁舎にしています。



ゆかわほうすいる
湯川放水路の水環境整備事業の推進
～清流ルネッサンス（流域と一体となった取り組み）～
阿賀野川水系湯川放水路（福島県会津若松市）

1．事業の概要

1) 目的

湯川放水路は、会津若松市を洪水から守るため昭和33年に完成した放水路であり、工事完了後約40年経過した現在では、動植物や地域住民にとって貴重な自然環境を創出しています。しかし、渇水期においては水量の不足による水質の悪化により恒常的に環境基準値を上回っており、さらには、ゴミの堆積、害虫の発生等、自然環境の悪化のみならず、生活環境にまで支障をきたしています。

このため、地元自治体及び市民，河川管理者，下水道管理者等と一体となり、湯川放水路とその周辺地域の水環境改善施策を総合的、緊急的かつ重点的に実施し、今後10年間を目処に環境基準の達成を目指します。

2) 全体計画

汚泥浚渫、直接浄化施設、水質保全水路、浄化用水導入

2．事業の経緯

平成11年度に事業着手し、水質調査、流量観測、工事用測量等を実施、平成12年度より汚泥浚渫、直接浄化施設、水質保全水路の工事に着手しています。

平成13年8月に「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンス）」対象河川に選定。

3．平成14年度要求の内容

引き続き、汚泥浚渫、直接浄化施設、水質保全水路等の工事を継続し、水環境の改善を図ります。



ちくまがわきねぶち
千曲川杵淵地区環境整備事業の推進
～生物の良好な生息・生育環境を有する河川環境の再生～
信濃川水系千曲川（長野県長野市）

1．事業の概要

1) 目的

当該地区は、平成4年度に実施した既存の河畔林を生かした掘削等による整備により、多種多様な動・植物の生息空間として良好な河川環境を有していました。

しかし、近年の出水による土砂の堆積や特定の植生の繁茂等によりその豊かな生態環境に変化が生じ、本来有している機能を損なう状況となっています。

このため、生物の良好な生息・生育環境を有する河川環境の再生を目的とした環境整備を実施します。

2) 全体計画

河道掘削、管理用通路等

2．事業の経緯

平成13年度に事業着手し、河道掘削、管理用通路等の整備を実施しています。

3．平成14年度要求の内容

河道掘削、管理用通路等の整備を継続し、当面の整備を完了します。



自然豊かな河川空間（千曲川杵淵地区）

少子・高齢化に対応した良質な住宅の整備の推進

安心して快適な居住を実現するため、高齢者に対応した住宅ストックの的確な確保等に向けて総合的な施策の展開を図ります。（新潟県、富山県、石川県）

（１）高齢者等の居住の安定確保の推進

- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅の供給の拡大
- ・ 公共賃貸住宅の建替えに際しての社会福祉施設などの生活支援施設の立地の促進等



LSA（生活援助員）制度

（２）住宅・建築物のバリアフリー化の推進

- ・ 公営住宅等のバリアフリー化の推進等



公営住宅のバリアフリー



段差の解消



広い廊下



手すりの設置